

第1回浦和美園～岩槻地域成長・発展推進会議

次 第

日 時 平成25年4月30日（火）

9:30～

場 所 本庁舎4階政策会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

（1）「浦和美園～岩槻地域成長・発展プラン」の推進について

（2）重要課題への対応について

4 閉 会

浦和美園駅周辺の課題と対策

定住人口増加

交流人口増加

●住民の増加

●企業等の立地

●来訪者の増加

課題

- ①駅前的高度利用が図られていない
- ②スポーツ、健康+環境・エネルギーのブランド化が十分図られていない
- ③生活利便施設の立地が少ない
・金融機関、商業施設、憩空間
- ④駅から遠距離の保留地等の着実な分譲

- ①施設誘致の種地が少ない
- ②公益的施設用地の土地利用が未定
- ③土地利用、用途等の見直しが必要
・地権者合意形成が必要

- ①サッカー以外のイベントが少ない
- ②企業、教育機関等の施設誘致は現時点では未定
- ③憩い空間、親水空間等の整備の具体的計画策定が無い
・ジョギング、サイクリングロード、休憩所等

対策中

- ①まちづくり勉強会による啓発
- ②スマートホーム・コミュニティの推進
- ③ブランド化に向けた調査実施
- ④デベロッパー等への現地見学会(住宅の誘致)の実施

- ①企業訪問や現地見学会継続
- ②土地利用見直しも視野にまちづくり勉強会や土地利用促進調査実施
- ③誘致のインセンティブの検討

- ①イベント誘致、開催
(3区連携ふれあいウォーキング、さいたまシティカップ)
- ②企業訪問や現地見学会継続
- ③未利用地(学校等)の暫定活用
※快速バス、シャトルバス運行実施

検討中

- スポーツ、健康のブランド化を図るための、埼玉スタジアム以外の具体策
- 地区全体として、環境、エネルギーのブランド化を図る具体策

- 企業、教育機関誘致の具体化
・誘致場所、施設の種類確定

- 憩い空間、親水空間整備の具体化
・ジョギング、サイクリングロード(綾瀬川沿いなど)

共通対策
情報発信強化

浦和美園のまちづくりに関する主な取組み

目標：浦和美園の成長・発展〔定住人口・交流人口の増加〕

住民の増加

企業等の立地

来訪者の増加

①情報発信の強化

〔情報発信拠点施設の設置、ウェブサイト、リーフレット〕

②企業・教育機関誘致

〔企業等訪問、アンケート、現地見学会・案内等〕

③スマートホーム・コミュニティの推進

〔総合特区事業〕

④まちづくり勉強会

〔まちづくり機運醸成のための勉強会／講演イベント〕

⑤土地利用促進／ブランド化戦略調査

〔土地利用、まちのコンセプト、開発誘導策等の調査検討〕

⑥スポーツコミッション

〔さいたまシティカップなどのスポーツイベント誘致〕

⑦埼玉高速鉄道

（経営支援）

⑧快速バス

（浦和美園～目白大学～岩槻）

⑨無料シャトルバス

（浦和美園⇄岩槻のイベント）

⑩みそのウイングシティの基盤整備

〔H25：主要道路や西口駅前広場の供用開始、一部の大画地の整備完了等〕

※①、②、④、⑤、⑦、⑧、⑨について、東部地域・鉄道戦略室が関係機関・庁内部局と連携しながら実施する

第1回 浦和美園～岩槻地域成長・発展推進会議 議事概要

1. 日時：平成25年4月30日（火）9：30～9：50
2. 会場：さいたま市役所 4階 政策会議室
3. 出席者：（座長）清水市長、（副座長）小林副市長、木下副市長
（委員）審議監、技監、政策局長、政策局理事、財政局長、
市民・スポーツ文化局長、環境局長、経済局長、都市局長、
建設局長、見沼区長、緑区長、岩槻区長

4. 議事概要

（1）座長あいさつ

- ・地下鉄7号線の延伸については、すでに「検討」段階から「実行」段階に移行している。
- ・地域の成長・発展に向けた取組を着実かつスピーディに実行するとの信念のもと、取り組むべき方向性や課題について、委員の皆さんと共通認識を持ち、年度当初より、間断なく各種事業を推進してまいりたいと考えている。
- ・浦和美園～岩槻地域の成長・発展に全力で取り組み、成長目標として掲げた定住人口、交流人口の増加を一日も早く達成するため、委員の皆さんには、全面的に協力をお願いする。

（2）事務局より、「浦和美園～岩槻地域成長・発展プランの推進について」、「重要課題への対応について」を一括して説明。

- ・昨年度の取組、成長目標達成状況、平成25年度予算の概要、浦和美園駅周辺の課題と対策等について説明

（3）意見交換（委員等の発言）

○企業立地による交流人口の増加について

- ・企業等の立地に関し、課題として種地が少ないということであったが、都市再生機構と市が連携し、誘致を含めて土地利用を考えていくこととしている。
- ・住民の増加は、着実に進めていくしかないが、企業等の立地において、大きな成果が得られれば、交流人口増加に寄与すると考える。

○浦和美園駅周辺でのイベント開催、情報発信強化等について

- ・今後、区画整理により道路や西口駅前広場の完成が見込まれる。イベントについて、各局で浦和美園駅を中心に進められるものがあれば、開催をお願いしたい。
- ・本年2月、3月に実施した「まちかど雛めぐり」では、イベントシャトルバスを運行し、埼玉高速鉄道線沿線の北区などでも宣伝し、約800人の利用があった。埼玉高速鉄道線沿線において、こうした地道なPRを行うことにより増客も図れるものと考ええる。

- ・ 4月1日に「浦和美園～岩槻ガイド」という名称でウェブサイトを開設、また、リーフレットも作成し、積極的にPRを推進中である。浦和美園駅構内にインフォメーションセンターの開設を予定し、PRと情報収集の両面で進めていきたい。各局にも情報提供や積極的な活用を依頼する。
- ・ 今後も当推進会議において、進捗状況を共有しながら事業を進めていきたい。

(4) 座長より会議の総括

○今年度の取組方針

- (1) 一日も早い成長目標の達成に向けて、方策を着実かつスピーディに実行する。
各局とも目標達成に向け、積極的に各種事業に取り組むこと。
- (2) 浦和美園地区の課題解決に向けて、各局が連携し、調整・推進する。
浦和美園地区はまだ課題が多い状況である。課題解決に向け各局連携し取り組み、ソフト・ハード各種事業を積極的に推進するように。
特に企業・教育機関誘致は、定住・交流人口増の要である。都市局、環境局、経済局、政策局を中心に早期具体化を目指し推進するように。
- (3) 次回推進会議は、浦和美園地区に加え、岩槻の観光政策もテーマにする。
次回会議では、浦和美園のまちづくりの進捗度の確認をするとともに、岩槻の観光政策などについて集中して議論をする予定とする。関連する局は準備するように。
- (4) 浦和美園～岩槻地域の成長・発展という本市の新しい未来を切り拓くため、全庁一丸となって取り組むように。

〔事務局〕 政策局 東部地域・鉄道戦略室